

いいまちづくり 観音寺輝き隊通信

令和七年五月一日 発行

文責：大西
編集：白川

『輝き隊通信バックナンバー』と検索または下のQRコードからこの通信のバックナンバーを見ることが出来ます。また観音寺市のホームページからも輝き隊通信は閲覧できます。

https://kagayakitai.aebaownd.com/



【琴弾公園の今昔物語④】

《高橋 松斎》

一八九九年（明治32年）に琴弾公園が開園され昨年125周年を迎えました。
〔**琴弾公園の開設に貢献した人たち**〕
を後世に伝えたいと、展示会が行われ、高橋松斎（しょうさい）も紹介されました。
明治30年3月に観音寺町長 浦野重寿が『琴弾山有明浜公園新設上申書』を作成した後、当時県議会議員だった高橋松斎が中心となって公園の実現に向けて奮闘しました。その頃、



高橋 松斎

琴平・丸亀・多度津も公園誘致に乗り出していましたが、観音寺町は町用地や民有地を県に寄付し公園を県立公園にする案を提出しました。明治30年12月ついに県・内務省からの許認可が得られ、公園づくりにとりかかりました。高橋松斎は元医師として明治16年に杵田村で開業しましたが、明治22年に第一回香川県会議員に就任し、明治31年には衆議院議員となり活躍しました。一方、予讃線の期成同盟会の会長として観音寺町に鉄道開通を実現させるなど、郷土の発展にも力を注ぎ大正6年に63歳で永眠しました。



◆公園清掃日について◆

今月の清掃日は**5月5日**です。

午前八時～九時（雨天：5月12日）

琴弾公園の池付近に集合

みなでいい汗を流しましょう。

※問い合わせ080-3211-11962



【琴弾公園クイズ73】

〈早苗塚〉と呼ばれる松尾芭蕉の句碑がある場所はどこでしょうか。

- ① 琴弾山山上
- ② 琴弾八幡宮境内
- ③ 道の駅ことひき付近



寛談 永

先日、友人から走り書きのメモが届いた。そこに記されていたのは高浜虚子の一句「春の波残し去りたる砂絵かな」それだけ。何度読み返しているうちに不思議な言葉の力に圧倒される。まるで新しい命が甦ったようだ。句に秘められた優しさ・おおらかさは、言葉にできなかったこれまでの私の琴線に触れ、もどかしさから一挙に解放されるといって、まさに千載一遇。友人の機転の利いた紹介がどれほど影響を与えることかと気づく。次に伝える役割を果たし、この郷土の宝《銭形砂絵》を守ることで真の幸せを自分のものに。風土に合った豊かさを求めてこれから。

（ちづ子）

◆いいまちづくり 観音寺輝き隊◆

私たちは「琴弾公園の魅力高め、歴史を主目的にしている小さな団体です。歴史的なものを見直し郷土愛を高め、まちをもっと元気にしよう」と頑張っています。